

としょかん だより

2023. 2 NO.214

宍粟市立図書館

〒671-2576
宍粟市山崎町鹿沢81

TEL 62-4620 FAX 62-9688

<https://www.lics-saas.nexs-service.jp/shiso/>



テーマ展示



ネコまみれ



2月22日のネコの日にあわせて、ネコが登場する小説や、写真集、ネコと楽しく暮らすための本などを集めました。

小説・エッセイ

- 『ブランケット・キャッツ』 重松 清（朝日新聞社）
- 『旅猫レポート』 有川 浩（文藝春秋）
- 『猫弁 ①～⑧』 大山 淳子（講談社）
- 『猫 クラフト・エヴィング商會プレゼンツ』 谷崎 潤一郎 他（中央公論新社）
- 『今日も一日きみを見てた』 角田 光代（KADOKAWA）
- 『猫は髭から眠るもの』 堀本 裕樹（幻冬舎）

画集・写真集・手芸

- 『世界一の動物画家が描いた家ネコと野生ネコの図鑑』 薮内 正幸（宝島社）
- 『スタンド・バイ・ニャー』 岩合 光昭（辰巳出版）
- 『ねこは液体』 「ねこは液体」調査委員会/編（河出書房新社）
- 『アーティストが愛した猫』 アリソン・ナスタシ/編（エクスナレッジ）
- 『猫ぽんぽん 毛糸を巻いてつくる個性ゆたかな動物』 trikotri（誠文堂新光社）
- 『12か月のねこ切り絵』 高木 亮（誠文堂新光社）
- 『ニャンとも可愛い猫の絵手紙』 新堂 みど吏（日貿出版社）

ネコと暮らす

- 『猫との暮らしが変わる遊びのレシピ』 坂崎 清歌（誠文堂新光社）
- 『猫の困った行動予防&解決ブック』 藤井 仁美（緑書房）
- 『猫のためのかんたんトッピングごはん』 （文化学園文化出版局）
- 『世界でいちばん愛らしい帽子ねこ』 サラ・トーマス（エクスナレッジ）
- 『DIYで作る猫との暮らし』（キャンプ）
- 『ねこ拳撮影術』 久方 広之（玄光社）

他にもたくさん本を展示しています。
貸出できますので、ぜひ手にとってご覧ください。

こんな本あります 『新しい料理の教科書』 定番の“当たり前”を見直す』

樋口 直哉 著(マガジンハウス 2019年刊)

青菜を茹でるとき、塩をひとつまみ入ると緑が鮮やかになる。そうめんを茹でるには、沸騰したら差し水をする。これらは長い間“当たり前”とされてきた調理法です。しかし、にがりが多い昔の塩なら、多少は緑が鮮やかになったようですが、現在の塩にその効果はありません。また、そうめんの差し水は、火加減の調整が難しいかまどや七輪を使っていた時代の技法で、差し水をするコシがなくなってしまう。

食材や調理器具の進化により、調理法も見直されるべきですが、長い間常識とされてきたことはなかなか更新されないものです。本書では、フレンチの出張

料理人として活躍後、作家に転身した著者が、“当たり前”とされたことを見直し、科学的な考え方を取り入れた、今の時代に合うレシピを提案しています。

例えば、鶏の唐揚げは調味料に漬け込み、高温の油で揚げるのではなく、調味料は軽く和えるだけで、冷たい油から揚げるとジューシーになります。ハンバーグは肉を練りすぎない、卵は入れない、パン粉を牛乳に浸さない、玉ねぎは生のまま加える、肉種の中心をへこまらずに焼くなど、いくつかの工程を見直すと肉汁たっぷりのふっくらした仕上がりになります。他にもナポリタン、親子丼、ポテトサラダなどの定番料理が取り上げられています。

なぜおいしくなるのかが簡潔に説明されていて、ちょっと面倒だなと感じる工程にも説得力があります。従来のものとどのように変わったか実際に作ってみるのはもちろん、料理の原理原則がわかり、読み物としても楽しめる一冊です。

子どもの本 45

「大雪」

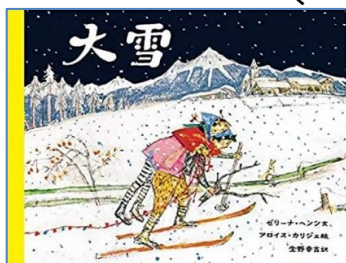
ゼリーナ・ヘンツ 文
アロイス・カリジエ 絵
生野 幸吉 訳 (岩波書店)

アルプスの小さな村では大雪が降り積もっていました。明日は子どものそり大会です。飾り付けたそりを見せ合いっこする日です。ウルスリはそりを青色にぬり直すことにしました。そして、妹のフルリーナには、ふもとの糸屋に行つて、ふさ飾りを手に入れるように言いつけました。フルリーナは泣く泣く、雪が降る中を出かけていきました。

フルリーナはなかなか帰ってきません。迎えに出たウルスリは、なだれが起こったことを知り、ました。そして、木々が倒れた森の中でふさ飾りを見つけました。それをたぐって行くと、フルリーナの声が聞こえました。

淡い色合いの絵は、場面によって明暗が分けられ、アルプスの厳しさ、楽しさを伝えていきます。

読んでもらえば、五歳くらいから楽しめます。



「人間になりたがった猫」
ロイド・アリグザンダー 作
神宮 輝夫 訳(評論社)

ライオネルは大魔法使いの飼ひ猫です。ある時、人間の姿に変えてもらい、すぐに帰ると約束して、町へ出かけました。



町に入るには川を渡らなくてはなりません。けれども、橋には大きな門があり、渡し賃が必要でした。ライオネルがお金を払えずにいと、番兵の隊長スワガートがバカにしたように、門を跳び越せばただにしてやる」と言いました。ライオネルは力強く跳ねると、門の向こう側に着地しました。

町の中では、ライオネルは猫の鋭い目で、スリやペテンを見抜きました。ところが、せっかく手に入れたお金は、スワガートにだまし取られました。空腹のライオネルは、町長の策略でつぶれかけている宿屋にたどり着きました。

姿は人間、中身は猫の主人公が、町長の悪政に苦しむ町で騒動を起こす寓話です。九歳くらいから楽しめます。

新着図書紹介

◆このリストは1月末までに入った本の一部です◆

書 名	著 者	出版社	件 名
本屋で待つ	佐藤 友則	夏葉社	書 店
神主はつらいよ とある小さな神社のあまから業務日誌	新井 俊邦	自由国民社	神 道
中国全史(上・下) 6000年の興亡と遺産	マイケル・ウッド	河出書房新社	中国史
いつか旅してみたい世界の美しい古都	地球の歩き方編集室 編	地球の歩き方	旅行案内
おとなは子どもにテロをどう伝えればよいのか	ターハル・ベン・ジェルーン	柏書房	テロリズム
娘が理解できません 大人になった娘のために、母親は何ができるか	岩井 俊憲	小学館クリエイティブ	親子関係
おばあちゃんは猫でテーブルを拭きながら言った 世界ことわざ紀行	金井 真紀	岩波書店	ことわざ
「よくむせる」「せき込む」人のお助け BOOK	大谷 義夫	主婦の友社	呼吸器病
隣の聞き取れないひと APD/LIDをめぐる聴き取りの記録	五十嵐 大	翔泳社	聴覚障害
イノチノウチガワ × 線写真で見る生き物の世界	アリー・ファン・ト・リット 写真	実業之日本社	写真集
庭仕事の真髓 老い・病・トラウマ・孤独を癒す庭	スー・スチュアート・スミス	築地書館	園芸療法
和食屋がこっそり教えるずるいほどに旨い鶏むねおかず	笠原 将弘	主婦の友社	料 理
火・空気・水で極める焼き菓子	津田 陽子	文化学園文化出版局	菓 子
ハギレのこもの 小さなハギレから作り出すかわいい＆便利な布こもの	—————	ブティック社	手 芸
気候変動と環境危機 いま私たちにできること	グレタ・トゥーンベリ 編著	河出書房新社	地球温暖化
農産物直売所で稼ぐ 70 の極意 いま知っておきたい！	勝本 吉伸	家の光協会	農産物市場
ウシのげっぶを退治しろ 地球温暖化ストップ大作戦	大谷 智通	旬報社	牛
CONTACT ART 原田マハの名画鑑賞術	原田 マハ	幻冬舎	絵 画
2COLORS イラスト BOOK 2本のペンでなんでも描ける	ニシイズミ ユカ	インプレス	ペン画
ハンモックハイキング ハンモックを野営道具とする登山スタイル教本	二宮 勇太郎	山と溪谷社	ハイキング
マネするだけで「文章がうまい」と思われる言葉を1冊にまとめた。	山口 拓朗	すばる舎	文 章
中国語は不思議 「近くて遠い言語」の謎を解く	橋本 陽介	新潮社	中国語
樋口一葉赤貧日記	伊藤 氏貴	中央公論新社	日本文学
濱地健三郎の呪える事件簿 濱地健三郎の事件簿(3)	有栖川 有栖	KADOKAWA	日本小説
Sの幕引き 地検のS(3)	伊兼 源太郎	講談社	日本小説
継ぐ者	上田 秀人	KADOKAWA	日本小説
家康の海	植松 三十里	PHP 研究所	日本小説
骨灰(こっぱい)	冲方 丁	KADOKAWA	日本小説
殲滅(せんめつ) 特区の静寂 警察庁怪獣捜査官	大倉 崇裕	二見書房	日本小説
鎌倉駅徒歩8分、空室あり	越智 月子	幻冬舎	日本小説
江戸一新	門井 慶喜	中央公論新社	日本小説
書楼弔(とむらい)堂(3) 待宵	京極 夏彦	集英社	日本小説
タイム・オブ・デス、デート・オブ・パース	窪 美澄	筑摩書房	日本小説
名探偵のままでいて	小西 マサテル	宝島社	日本小説
うさぎ玉ほろほろ 南星屋(3)	西條 奈加	講談社	日本小説
樹林の罫 道警・大通警察署	佐々木 譲	角川春樹事務所	日本小説
荒地の家族	佐藤 厚志	新潮社	日本小説
さよならの向う側(1)・(2)	清水 晴木	マイクロマガジン社	日本小説
風の値段	堂場 瞬一	小学館	日本小説
祝祭のハングマン	中山 七里	文藝春秋	日本小説
妖(あやかし)の絆	菅田 哲也	文藝春秋	日本小説
もしも彼女が関ヶ原を戦ったら ビジネス小説シリーズ(2)	眞邊 明人	サンマーク出版	日本小説
ある愛の寓話	村山 由佳	文藝春秋	日本小説
闘え！ミス・パーフェクト シリーズ(2)	横関 大	幻冬舎	日本小説
わたしの心を強くする「ひとり時間」のつくり方	岸本 葉子	佼成出版社	エッセイ
野原	ローベルト・ゼーターラー	新潮社	外国小説
ペストの夜(上・下)	オルハン・パムク	早川書房	外国小説
青いパステル画の男	アントワヌ・ローラン	新潮社	外国小説

あなたの“おすすめの本” 教えてください!!

図書館で借りた本の中から、おもしろかった本を紹介しませんか？
あなたのお気に入りの本が、誰かのお気に入りになるかもしれません。

【募集期間】 3月 30 日(木)まで

【方 法】 図書館内に設置の用紙にご記入ください

- ◆ 宍粟市内の図書館・図書室が所蔵している本に限ります。
- ◆ 紹介文は図書館内での掲示や、「としよかんだより」やホームページへの掲載を予定しています。
(掲載する際は、お名前をイニシャルで表記します。)

読 書 会

月 1 冊本を選び、感想などを気軽に話合っています。
いつでも参加、見学できます。

日 時 2月 18 日(土) ※今月は第 3 週です
14 時～15 時 30 分

作 品 『秘密の花園』
F・H・バーネット 作
猪熊 葉子 訳 福音館書店

2月のえほんのじかん

いろいろなえほんをよみます。

4日(だい1どようび)

25日(だい4どようび)

2月のおはなしのじかん

むかしばなしなどをかたります。

18日(だい3どようび)

10時30分からはじまります。

4さい以上の子どもがたいしょうです。
じかんにおくれないように来てください。

※マスクの着用をお願いします。

人数を制限する場合があります。



※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、行事が中止、または、変更になる場合があります。

移動図書館車

ささゆり号

運行予定日

巡回場所	2月	3月	貸出時間
山崎町内	21日(火)	14日(火)	10時40分～14時
千種町内	15日(水)	15日(水)	11時～14時
一宮町(学校・こども園)	3日(金)	3日(金)	9時30分～15時30分
一宮町内	18日(土)	11日(土)	9時15分～15時
波賀町(学校・幼稚園)	1日(水)	1日(水)	10時15分～16時
波賀町内巡回	25日(土)	25日(土)	10時30分～15時



巡回形式のため時間によって貸出場所は変わります。

場所・時間の変更の可能性があります。詳しくはお問合せください。
しーたん通信でもお知らせしています。



図書館カレンダー

2 月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	8	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

3 月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	8	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

×休館：月曜日・祝日・年末年始
(月曜日と祝日が重なるときは、翌火曜日も休館)

△閉館：月末館内整理
特別整理期間

開館時間：

9時30分～17時30分

(金曜日のみ 18 時 30 分まで)